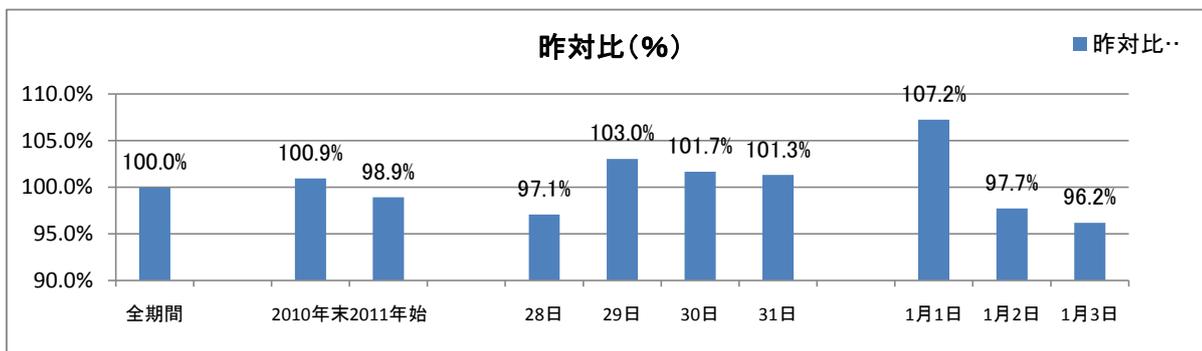


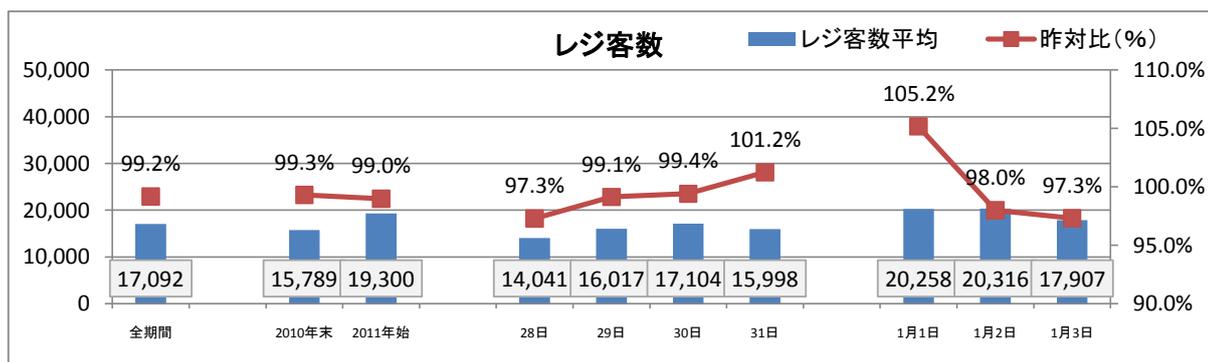
<全体概要>

- ・2010-2011年末年始SC販売額対前年比は100.0%で、昨年と同水準であった。10年末は100.9%で前年比プラス、11年始は、98.9%であった。日別では、年末年始休暇の始まった29日～元旦は前年比プラス、特に元旦は107.2%で好調であるが、2日以降は低調であった。レジ客数は前年クリアに至らなかったものの(99.2%)、客単価の上昇(+20円)により前年クリアに留まったと推測される。
- ・レジ客数は、全期間では対前年比99.2%。日別では31日～元旦は前年を超えるが、それ以外の期間は若干の落ち込みが見られた。平均レジ客数は17,092人、元旦～2日は20,000人超で、前年を上回っている。
- ・客単価の平均は2,335円。31日(2,399円)、3日(2,359円)を除き、日別の客単価平均は前年を上回った。
- ・客単価平均の分布をSC数で見ると、年末は、客単価平均が高くなるほどSC数は減少しているが、年始は3,000円までを頂点に増加傾向がみられた。シェア(%)で見ると、年末は2200円以下が6割を超えるが(63%)、年始は3,000円以上が21%であり、本格的なバーゲン開始の時期と重なり、客単価の上昇が伺える。
- ・年末は地域により大雪の影響から、客足が鈍く不調のSCもあった。
- ・福袋の販売動向は昨年よりも好調との報告が多いが、テナント別に好不調の明暗が分かれており、価格と品質を見極め、お得感のある商品を吟味して購入している様子が伺える。
- ・プレバーゲンの実施は50%。12月15日以前、21日～26日が15%であった。
- ・初売り開始日は1日が41%、2日が54%。少数派ではあるが、4日より営業開始のSCも2%であった。

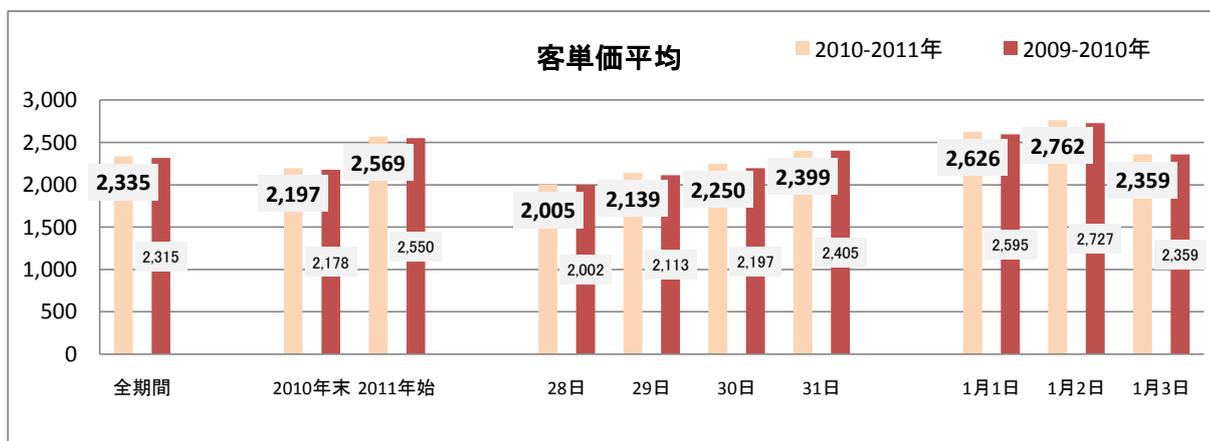
■売上高昨対比



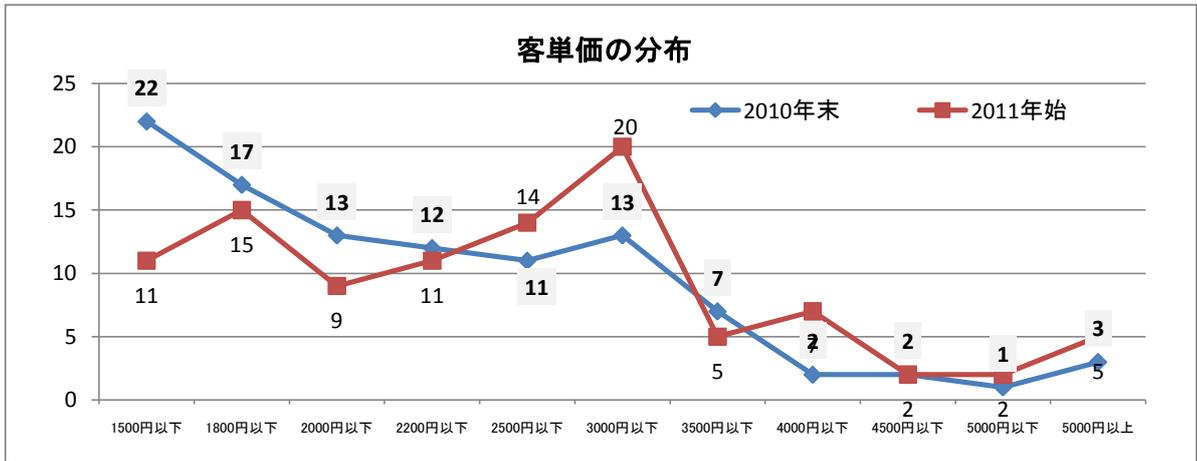
■レジ客数



■客単価平均



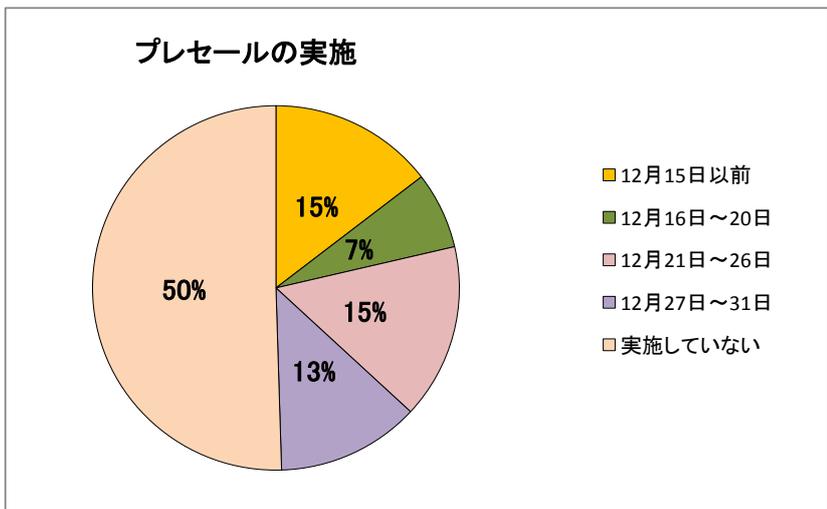
■客単価の分布
(SC数)



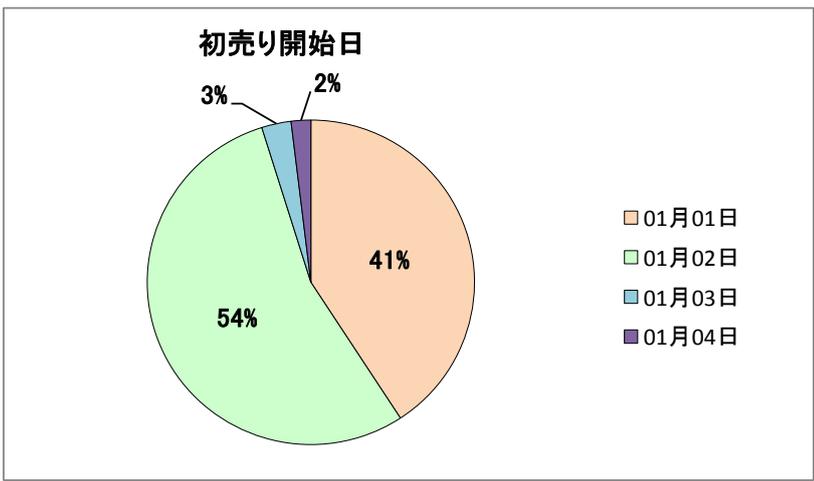
■客単価の分布 (%)

	1500円以下	1800円以下	2000円以下	2200円以下	2500円以下	3000円以下	3500円以下	4000円以下	4500円以下	5000円以下	5000円以上
全期間	17	11	11	15	12	16	9	3	3	1	4
2010年末	21	17	13	12	11	13	7	2	2	1	3
2011年始	11	15	9	11	14	20	5	7	2	2	5

■プレセールの実施



■初売り開始日



(社)日本ショッピングセンター協会 調べ
調査期間:2011.1/6~1/14
調査対象数:103SC